

東御市
社協報

ほほえみ

15号

平成19年3月15日発行

編集発行 社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
長野県東御市鞍掛197
(総合福祉センター内)
TEL (0268) 62-4455
FAX (0268) 64-5695
印刷 (有)グリーン美術出版

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

▶ 柵津地区福祉懇談会



◀ 柵津保育園のひなまつり会(共同作業所)



・ 支えあい
・ 助け合い
・ 励まし合う
地域づくりを
目指して



▲ 布下区生き生きサロンで



和地区福祉懇談会

▲ “やししょうま”作りで交流
(本海野六日会)



田中地区福祉懇談会

○ 地区別地域福祉懇談会ひらく

○ ありがとう赤い羽根共同募金

○ おらほの区の福祉活動(海善寺区・布下区)

○ 苦情対応システム研修会

○ ボランティアだより「ふれあい」

この社協報は共同募金配分金によって印刷したものです



地区別地域福祉懇談会ひらく

2月19日から28日にわたり、市内5地区に於いて地域福祉懇談会が開催されました。この懇談会は支部（区）長を始め、民生児童委員、福祉運営委員、老人クラブの役員や地域で活動するボランティアの皆さんを対象に開催するもので、約320人が参加しました。

今回は市福祉課より地域福祉計画の概要説明があり、そのあと地域福祉懇談会として社会福祉協議会の事業や福祉運営委員の活動の説明のほか、松本市で先進的な活動をしている蟻ヶ崎西区町会のビデオ上映がありました。後半は、各支部（区）に分かれて懇談を行い、年間の地域福祉活動の計画や地域の福祉の課題や問題等について熱心に意見交換がされました。



福祉懇談会：各支部ごとのグループ討議のよう（滋野区）



福祉懇談会開催あいさつ（中島社協会長）



福祉懇談会（北御牧地区）

平成19年度 福祉運営委員長名簿

（平成19年3月1日現在）

地区名	区名		委員長名
田中	加沢	民	榛葉智昭
	常田		三浦雅子
	田中		長越能理子
	県		田母神禎子
	本海野		宮下知茂
	西海野	○	小林真澄
	白鳥台	◎	竜野敬一郎
滋野	城ノ前	○	中島九十九
	赤岩		柳沢良和
	片羽		土屋勝年
	桜井		寺島秀子
	大石	民、○	清水紀彦
	中屋敷		佐藤忠義
	別府		片悦子
	原口		宮島一男
	聖		上野利文
	乙女平		尾口路恵
祢津	王子		小林岸子
	新出張	民	神津林忠吉
	金井		小島三恵子
	新屋		矢島サキ子
	東町		小林さよ子
	西宮		吉池千恵子
	姫子沢		川上貞子
	滝の沢		北沢悦子
	祢津南		土屋英夫
	伊勢原		伊藤登美枝
	奈良原		斉藤志保子
	鞍掛自治区	◎	市毛真弓
	リードリーくらかけ	◎	内山進吉
和	東上田		小平春男
	田沢		白石幸男
	大川		清水正
	栗林		田中孝子

地区名	区名		委員長名
和	海善寺		竹内春彦
	曾根		畠中美智子
	東深井		山浦正彦
	西深井		清水裕子
	西入	◎	小林徹雄
	東入		山浦夏子
	日向が丘		森山秀夫
	海善寺北		池田雅夫
	寺坂		佐郡正男
	睦		松井美知子
北御牧	上八重原	◎	荻原太郎
	田楽平	◎	白倉一利
	中八重原		関和一
	山崎		白倉将美
	下八重原西部		笠原一良
	下八重原東部		笹平修肇
	芸術むら	◎	傳田弘幸
	白樺		山崎弘幸
	切久保	◎	吉池精一
	八反田	◎	渡辺弘文
	本下之城		永井英雄
	田之尻	◎	山浦正芳
	畔田		小林雅則
	宮	◎	柄沢高俊
	御牧原南部		古川文夫
	御牧原北部		小宮山嘉昭
	御牧台	◎	若林守巳
	布下	◎	田中泉
	常満		甘利稔
	島川原	◎	渡辺正喜
	大日向		荻原邦治
	光ヶ丘	◎	佐々木秀男
	羽毛山		柳沢忠治
	郷仕川原	◎	結城洋司
	牧ヶ原	◎	山田由一

◎ ↓ 区長
○ ↓ 副区長
民 ↓ 民生委員



赤い羽根共同募金に ご協力ありがとうございました。

【戸別募金結果 7,394世帯】

(単位：円)

区 名	募金額	区 名	募金額	区 名	募金額	区 名	募金額
加 沢	266,800	伊 勢 原	57,200	海 善 寺	145,000	八 反 田	49,000
常 田	392,310	奈 良 原	39,000	曾 根	171,800	本下之城	47,000
田 中	349,800	鞍 掛	14,500	東 深 井	70,000	田 之 尻	30,200
県	192,100	リードリーくらかけ	15,000	西 深 井	30,000	宮	44,600
本 海 野	303,905	赤 岩	78,700	西 入	28,000	畔 田	66,500
西 海 野	122,000	片 羽	146,265	東 入	14,000	御牧原南部	84,550
白 鳥 台	108,200	桜 井	216,800	日向ガ丘	99,700	御牧原北部	76,250
城ノ前	113,300	大 石	181,100	海善寺北	137,800	御 牧 台	6,000
新 張	197,360	中 屋 敷	102,700	寺 坂	20,500	布 下	82,010
出 場	79,000	別 府	64,008	睦	39,315	常 満	20,100
金 井	123,230	原 口	138,782	上八重原	127,195	島 川 原	76,000
新 屋	119,345	聖	22,000	田 楽 平	22,500	大 日 向	55,600
東 町	176,100	乙 女 平	209,438	中八重原	89,500	光 ヶ 丘	17,000
西 宮	164,385	王 子 平	36,000	山 崎	35,500	羽 毛 山	83,800
姫 子 沢	35,000	東 上 田	243,510	芸術むら	46,300	牧 ヶ 原	22,029
湯 の 丸	9,000	田 沢	182,800	下八重原東部	97,000	郷仕川原	14,500
滝 の 沢	12,000	大 川	104,250	下八重原西部	84,800	白 樺	38,000
祢 津 南	48,000	栗 林	111,650	切 久 保	62,500		

募金総額 7,232,327円

合 計 6,910,087円

- 戸別募金6,910,087円
- 職域募金38,386円
- 街頭・店頭募金75,759円
- 学校募金70,595円
- 法人137,500円

☆広域(県を範囲とする)

福祉事業へ...1,718,000円

☆東御市社会福祉協議会

配分事業へ...5,514,327円

平成19年度事業に使われます。

- 老人福祉事業 : 独居老人会食会
: 敬老・金婚祝
: おせち訪問
- 障害者福祉事業 : 障害者の日の集い
: ひまわり号助成・交流事業
- 児童・青少年活動 : 福祉協力校補助金
- 母子・父子活動 : 母と子のつどい
: 就職卒業激励会
- 福祉育成援助活動 : 地域福祉活動助成
: 福祉大会
: 広報活動
: ボランティア活動補助金



◀社協報“ほほえみ”発行



社会福祉大会▶

海善寺区

海善寺区福祉運営委員会

竹内征親福祉
運営委員長竹内春彦19年度
福祉運営委員長

「歩く姿は百合の花～」 「ハイ！」と、手作りカルタで楽しむ人々。2月10日、海善寺区福祉運営委員会（竹内征親福祉運営委員長）は、お茶サロンを海善寺公

民館で開きました。この日は“お茶を飲みながら語ろう”と、ハンドベル演奏や体操など盛りだくさんの内容。カルタ取りは、大判の手作りカルタでわかりやすいのが魅力です。

同委員会では年6回、お茶サロンを開催しています。「三世代交流が目的です」と、竹内委員長。3月には初めて、福祉新聞を発行し、全区民に配布します。



▲カルタには磁石がついているんです



▲公民館をスロープにし、歩きやすく！

おらほの区のおくしかつどう

各地域の福祉活動の状況を紹介するコーナーです。皆さんからの情報をお待ちしています。

2月14日、高齢者センターで布下福祉運営委員の皆さんによる生き生きサロンが行われました。今回、初めて高齢者センターで生き生きサロンを計画したところ22人のお年寄りの皆さんが参加されました。総合福祉センターに初めて入った皆さんは、社会福祉協議会の職員の案内で総合福祉センター内を見学し、市内にこのような施設があることにびっくりされていました。大広間に戻りお茶を飲んだあと、参加者全員で望月小唄の音楽に合わせて手遊び等を楽しみました。ちょこっと身体を動かしたあとは、入浴と会食を楽しみ、ゆったりした一日を過ごしました。



▲ハイ！息を吸って手を上げてー▶



▲こんどは両手を横に

布下区福祉運営委員会

布下区

苦情システム研修会ひらく



1月10日、浅間温泉文化センターで平成18年度苦情対応システム研修会が開催され（写真）、社会福祉協議会で第三者委員としてお願いしている土屋正次さん（曾根）と唐沢好子さん（中屋敷）が出席し、苦情や意見、要望等の対応の方法について研修しました。

苦情対応システムとは、社会福祉協議会などの社会福祉事業所で提供する福祉サービスに対する利用者からの苦情等を適切に解決するための体制を整備することで、利用者の皆さんから出された様々な苦情や意見、要望等に対応します。

東御市社会福祉協議会でも苦情受付窓口を設置しておりますので、社会福祉協議会に関わる福祉サービス等の苦情や意見、要望等がございましたら遠慮なくご連絡ください。

《社協に関する苦情の問い合わせは…》

東御市社会福祉協議会 苦情受付窓口
TEL62-4455まで

月間スナッパ

祢津共同作業所

3月2日、祢津保育園の「ひなまつり会」が行われ、祢津共同作業所利用者の皆さんが招待されました。園児の歓迎のダンスに始まり、祖父母が一発芸をして楽しんだあと、共同作業所でもお礼に手遊びを披露しました。最後に参加者全員で「きよしのズンドコ節」の歌に合わせた健康体操で楽しく交流しました。



介護者リフレッシュ交流会

3月3日、湯楽里館で介護者リフレッシュ交流会が行われ、日ごろ在宅で介護している皆さん19人が参加しました。今回は、健康運動指導士の横井先生が、腰痛に関する話や腰痛予防の体操など、笑いを交えて指導してくれました。交流会では、参加者同士で意見交換をしながら「ひなまつり」のひと時を楽しく過ごしました。

ボランティア
だより
15号

ふれあい

ボラ連で諏訪市へ行ってきました！～他地域に学ぼう～

2月1日、ボランティア連絡協議会の視察研修は30人の参加により、諏訪市ボランティア・市民活動センター（諏訪市総合福祉センター内）を視察しました。諏訪市と東御市のボランティアに対する支援体制などを披露して、それぞれ同じ活動をしているグループ同士の交流を深めました。

参加者の感想

- ボランティア・市民活動センターのオープンなミーティングスペースの広さがあり、ボランティアが自由に交流でき、誰もが気軽に立ち寄れる雰囲気が良かった。
- 様々な年代（三世代）が、一緒にボランティア活動をしていることに感動した。
- ボランティア同志の交流が勉強になり良かった。
- 諏訪市の人が、東御市で身体障害者がボランティア活動していることに感心していた。
- 諏訪市では、ボランティア活動（環境・まちづくり）に参加している若い人が増えてきているとのことだった。
- ボランティアは、「自分のため、自分が楽しむことが長続きの秘訣」ということが分かった。
- 諏訪市で開催している「いきいき大学」（ボランティアの導入講座）の内容を聞いて、東御市でもと思った。
- 諏訪市のボランティアの生き生きした姿にエネルギーを貰い、自分も頑張ろうと思った。



すわっ子いきいき体操で身も心もリフレッシュ



活発な意見交換が行われた



SUWAガラスの里にて

ボランティアグループ集まれ～！～東御市ボランティア連絡協議会へのお誘い～

☆東御市ボランティア連絡協議会は、ボランティア相互の連携をはかるとともに、社会福祉の向上につとめることを目的としています。

☆現在、本会には各方面で活動している50のボランティアグループが、所属しています。

☆本会が参加する代表的な事業としては、自然を楽しむ会（障害者との交流）、行政との懇談会、ふれあいフェスティバル、上小ブロックボランティア交流研究集会、県のボランティア研究集会、視察研修などがあります。

☆本会に加入すると、社会福祉協議会の活動補助金の交付対象となります。

さあ、ボランティア連絡協議会に加入して、皆で手をつなぎ、ボランティア同士で情報交換や助け合って、楽しくボランティア活動をしていきましょう！

皆さんからのご連絡をお待ちしております。

●連絡先（ボランティア連絡協議会事務局）
東御市社会福祉協議会ボランティアセンター ☎62-4455 FAX64-5695

皆で知ろう!学ぼう!!ボランティア!!!

手話体験 in 北御牧小

11月29日、4年生45人が手話体験を通して、人の痛み（聞こえないこと、手話の必要性）を理解する機会としました。前もって手話のテキストを使って予習しておいたので、体験がスムーズに行え、児童がとても楽しそうだったと講師も話していました。体験の最後は、覚えてたの手話を使って講師に「ありがとう」とあいさつをして終わりました。

4年生の感想

- 習った手話をこれからも活かしていきたいです。
- どこかで、偶然に耳の聞こえない人と出会ったら、肩を軽くポンと叩いて「こんにちは」と手話であいさつしてみたいと思いました。
- 手話と手話通訳の人は、耳の不自由な人にとって大事なものだと思いました。
- 手話は、指文字だと思っていたけど、身ぶりも手話の仲間だってことを知りました。



朗読ボランティア講習 ～りらの会～

りらの会のみなさんが、大久保知恵子先生（元アナウンサー、長野市在住）を講師に9月～12月にかけて4回、朗読の基礎を学び、技術向上のために開催しました。

- 参加者のひとりひとりに基本を的確に指導していただいたので、大変勉強になりました。
- 受講する毎、自分の朗読する技術（力）が向上していくので楽しみです。
- 今後の活動に活かすことができます。
- 講師の先生、会員同志の交流ができました。



ボランティアグループ紹介

市内のボランティアグループを随時紹介しています。

草笛吹好会(くさぶえふこうかい)

設立平成2年、会員数8人。滋野公民館で第1水曜日午後7時30分から定例会が行われています。自然からの贈り物「草笛」を子供達に伝えるために活動しています。最初は難しく思えても、少しの練習で上達します。葉っぱ一枚で音楽を奏でる素晴らしさを実感できる一方、人と調和して吹くことは、少々技術がいるようです。



海野おもちゃ図書館

昭和60年4月に設立し、関真館長を中心にスタッフ6人で運営。伝承おもちゃの普及を目的に毎年1月には「コマ大会」を、そして1～2月にかけて「カルタ大会」「双六大会」をしています。他にも、マレットゴルフなど世代交流にも力を入れてきました。また、年間を通して「おもちゃの貸し出し」も実施。貸し出し日は毎週土曜日で、200点程のおもちゃがあります。



「海野（運の）よい処双六」で遊ぶ。（左が）関館長



(1・2月の受付分です)

押 金	孝 様	20,000円
匿 名	様	30,000円
中 山	しげる 様	介護用品
匿 名	様	介護用品
(有) 共 栄 製 畳	様	ハガキ
匿 名	様	介護用機具

ウエス(清拭布)をありがとうございます

(1月・2月の受付分です)

匿 名	様 (桜井)
篠 原 禮 子	様
匿 名	様 (東町)
白 鳥 会	様 (本海野)
長 張 邦 広	様
匿 名	様 (田中)
常 盤 会	様
はなづなの会	様
加沢ボランティア	様
関 勇 夫	様
滋野老人会女性部	様



こんな事業をおこないます

事業紹介

「おらほの地域福祉づくり事業」

社会福祉協議会では、平成19年度も「おらほの地域福祉づくり事業」を行います。この事業は、自分たちの住んでいる地域をいろいろな角度から点検、見直しをしてもらい出てきた問題や課題について皆で解決方法を話し合います。

詳細は下記のとおりです。

- 平成19年度の対象地区は、公募により選ばれた4支部(区)です。
- 公募により選ばれた支部(区)には、社協より100,000円限額の助成をします。
- 推進組織の委員は、すべて支部(区)内から公募し、その中で役割を参加者の総意で決めます。
- 実施期間は平成19年4月1日から20年3月31日までの1年間です。



ボランティア活動保険 加入・更新の時期です

～安心してボランティアをするために、“ボランティア活動保険”に加入しましょう～

■加入できる人

ボランティアグループ、個人ボランティア、特定非営利法人(NPO)または所属ボランティア(社会福祉協議会に登録されていることが必要)※地域でサロン等を行う福祉運営委員さんやボランティアさんも加入することをお勧めします。

■補償期間

平成19年4月1日～平成20年3月31日(中途加入の場合は、加入翌日から3月31日までとなります)

■掛金

補償金額に応じてA・B・Cプランがあり、掛金(年間)は、それぞれ
A 280円、B 460円、C 650円です。

■問い合わせ・申し込み

東御市社会福祉協議会 ☎62-4455



結婚したい!人のハッピーな情報がつまってる
ウェディングプロデュース

東御市結婚相談所



相談には直接
本人がお越し
ください

無料



♥開設場所 東御市中央公民館

♥開設日 毎週日曜日 午前9時～正午

♥問い合わせ先 東御市社会福祉協議会

♥☎62-4455 FAX64-5659

編集後記

今年は暖冬だ。良きにつけ悪きにつけ、今後のことが
気がかりだが、桜の開花は例年に比べると早くなりそう
だ。桜の花は人の心を和ませてくれ、悪い気分になるこ
とはない。ボランティアも桜もおなじこと、ある人が
「ボランティアを長続きさせるコツは自分が楽しくなる
ことだ」と言っていた。楽しい人生を送ること、子供た
ちの未来のことを考えると、何が大事かを考えることが
必要ではないだろうか。(柄沢國博)